

カメラ ま ち の 出 来 事 あらかると

広報たかはし

広報たかはし



にぎわう町家通り (4月4・5日 本町地区・紺屋川筋)

江戸時代の商人町の情緒を残す本町地区で、「備中たかはし城下町 町家通りの雛まつり」(同実行委員会主催)が開かれました。地区の住民組織などで行く実行委員会が開催しており、今年で3回目。

約70点の江戸時代後期から現代までの雛人形や手づくり雛、季節の花々が家々に飾られ、町並みの風情に彩りを添えていました。初日はあいにくの雨となりましたが、2日目はすがすがしく晴れ渡り、多くの人でにぎわいました。

また、ソメイヨシノが満開となった紺屋川筋では、近隣住民による手づくり灯籠のライトアップも行われ、昼とは違った幻想的な風景が広がっていました。



町並み華やかに (3月20日～29日 吹屋ふるさと村など)

「備中吹屋雛まつり」(吹屋観光推進実行委員会主催)が開かれ、吹屋の町並みや広兼邸、西江邸など17カ所に、各家が受け継ぐ雛人形が飾られました。

訪れた人らは、歴史情緒あふれる町並みに飾られた華やかな雛人形に、足を止めじっくり見入っていました。

夢を大切に (4月3日 文化交流館)

3月に各種学校を卒業し、市内の企業に就職した人を対象とした「新規学卒就職者激励会」が開催され、参加者は社会人としての自覚と責任を誓いました。

その後の記念講演では、女子サッカーチーム・岡山湯郷Belle監督の本田美登里さんが、夢を持ち続けることの大切さを語りました。





高梁の魅力を感じ

(3月14日 高梁市民体育館ほか)

今年度3回目となる「異文化交流フェスタ」(市国際交流協議会主催)が行われました。

今回はニュースポーツによる交流会で、参加した吉備国際大学留学生と市民、スポーツ少年団の子どもたちは歓声を上げながら、心地よい汗を流していました。また、松山踊りの講習もあり、最初は踊り方が分からなかった留学生たちも次第に慣れ、みんなで楽しく踊りました。



有漢中央分団と宇治分団が県大会へ

(3月14日 備中中学校グラウンド)

「第5回市消防操法訓練大会」が行われ、ポンプ車操法の部と小型ポンプの部に、13チームが出場しました。

ポンプ車操法の部は有漢方面隊有漢中央分団、小型ポンプの部では高梁方面隊宇治分団がそれぞれ優勝。両チームは、5月17日(日)に岡山市で行われる県大会に出場します。



農業技術を学ぼう

(4月7日 農業振興センター<川上町仁賀>)

市農業振興センター主催の「青空農業教室」が開講しました。この日は、柿の接ぎ木方法についての講義と実地研修があり、参加した市内農家16人は、講師の指導のもと、成木に接ぎ木を行うなどの技術を学びました。

市役所窓口の日曜日開設

(3月28日、4月5日 市役所)

転出や転入などの手続きが増える年度替りの時期に合わせ、日曜日の窓口を開設しました。混雑を緩和し、利用者の皆さんの利便性を向上させるための初の試みとして行ったものです。

